

dX リモートデスクトップサービス利用規約

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（以下「当社」といいます。）は、この「dX リモートデスクトップサービス利用規約」（以下「本規約」といいます。）を定め、これにより「dX リモートデスクトップサービス」（以下「本サービス」といいます。）を提供します。

第1条（適用）

本規約に定めのない事項は、当社が別途定めるビジネス dX ストア利用規約（以下「ビジネス dX ストア規約」といい、本規約と併せて「本規約等」といいます。）の各条件が適用されるものとし、本規約等は、本サービス及び、そのコンテンツ、システムの利用に関する当社とお客様との間の一切の關係に適用されます。本規約等の内容にご同意いただけない場合、本サービスにお申込みいただくことはできません。なお、所属団体を代表して本サービスの利用をお申込みされる方は、本規約等の内容につき、所属団体の役員、従業員又は管理下に置かれた委託先の従業員等（以下総称して「利用者」といいます。）に対して説明し、同意を得たうえで本サービスを利用させるものとします。

第2条（本規約の変更と告知）

当社は、第3条に定める利用契約が成立したお客様（以下「契約者」といいます。）に対し、事前の通知をすることなく本規約を変更することができ、変更された本規約は、本サービス上又は、当社が定めた方法により契約者に周知し、当該周知をもって効力が生じるものとします。

第3条（利用契約の成立）

本サービスの利用申込及び本規約等に基づく契約（以下「利用契約」といいます。）の成立等については、ビジネス dX ストア規約に定めるところによります。

第4条（申込の拒絶）

1. 当社は、ビジネス dX ストア規約第6条3項のほか、以下の各号に該当すると判断する場合には、利用申込に対する承諾を拒否することができるものとします。
 - (1) 申込者が反社会的な団体又は反社会的な団体の構成員である場合
 - (2) アダルト、出会い系、風俗関係等に本サービスを利用する場合
2. 当社は、申込者が前項のいずれかに該当する場合には、承諾を行わない旨を申込者に通知しないものとします。

第5条（サービスの提供）

1. 本サービスは、パーソナルコンピューター等の機器を遠隔操作することができる機能等を提供するサービスであり、その詳細は本サービスサイト上に定めるとおりとします。
2. 当社は、本規約等に定める規定に従い、契約者に対して継続的かつ安定的に本サービスを提供するものとします。なお、契約者に付与した ID（以下そのパスワードを含み、「本サービス ID」といいます。）1 個につき、任意の 1 名の利用者が本サービスにアクセスできるものとし、2 名以上の者による同一の ID を用いた同時アクセスは認めないものとします。
3. 本サービスの利用は、契約者に所属する利用者による利用に限定されるものとします。
4. 本サービスのご利用には、株式会社NTTドコモ（以下「NTTドコモ」といいます。）が別途定めるビジネス d アカウント規約（以下「ビジネス d アカウント規約」といいます。）に基づきNTTドコモが発行した ID 及びパスワード（以下総称して「ビジネス d アカウント等」といいます。）が必要となります。
5. 本サービスの提供地域は、日本国内とします。
6. 契約者及び利用者は、本サービスを、その提供開始日から本サービスサイトに定める期間中利用できるものとします。

第6条（本サービスの不正利用等の防止）

1. 契約者は、付与された本サービス ID を適切に管理し、外部に漏洩・流出させ、又は本サービスの利用の目的以外に利用されることを防止する措置を講じなければならないものとします。
2. 契約者は、本サービスを利用した顧客の情報システムに対する不正アクセス、秘密情報の不正取得、クラッキング等の防止に努め、十分な情報セキュリティ管理を行うものとします。また、当社が要求する場合には、契約者はその情報セキュリティ管理の状況につき当社に報告しなければならないものとします。更に当社が特に必要と判断する場合には、契約者は、当社による監査を受入れる義務を負うものとします。
3. 契約者による前二項の違反により、第三者から当社に対して請求がなされた場合には、契約者は、これにより当社が被った一切の損害（信用毀損、逸失利益を含む）、責任、費用（弁護士費用等の防御費用と損害拡大を防止し当社に対する社会的信頼を維持するための措置に要した費用を含む）を負担するものとします。第三者から当社に対する裁判外又は裁判上の請求があった場合には、当社はこれにより予想される損害、責任、費用等の合理的な見積り額を、事前に契約者に対して請求することができるものとします。
4. 前項の場合において、当社が要請した場合、契約者は、資料の提供その他当社において必要な全ての協力を行うものとします。

5. 当社は、契約者による本サービスの利用に関し、契約者の本サービス ID が外部に流出し、且つパスワードの変更によっても契約者以外による不正利用を防止することができないと当社が判断する場合には、当社は当該本サービス ID を失効させることができるものとします。この場合でも、当社は既に受領済みの本サービスの利用料金の返金を行わないものとします。
6. 契約者は、当社から事前の書面による承諾を得ずして、以下の各号に定める事項を行うことはできません。契約者が本項に違反した場合、当社は直ちに契約者に対する本サービスの提供を終了し、その他適切な法的措置を講じることができるものとします。
 - (1) 本サービスにかかるソフトウェア（以下「本ソフトウェア」といいます。）の複製、使用、並びにマニュアル等関連資料の複製、翻訳、配布
 - (2) 本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル
 - (3) 本ソフトウェアの全部又は一部の再配布、再使用許諾、公開（送受信可能化を含む）
 - (4) 本ソフトウェアの貸与、譲渡
 - (5) 権利保護を目的に予め設定された技術的な制限の解除、無効化、及び当該方法の公開

第7条（免責）

1. 当社は、契約者が本サービスを利用することにより得た情報等（コンピュータプログラムを含む）について何らの保証責任も負わないものとします。また、これらの情報等に起因して生じた一切の損害等に対しても、何らの責任を負わないものとします。
2. 当社は、理由の如何にかかわらず、契約者が本サービスを利用するに際して当社のサーバ等に記録し、又は設定した情報が削除されたことに起因して契約者あるいは第三者の損害が生じたとしても、一切責任を負わないものとします。
3. 本サービスの利用に関連して、契約者が第三者から何らかの請求を受けもしくは訴訟を提起された場合には、契約者自らの費用と責任において当該請求又は訴訟を処理するものとします。更に当社が当該第三者からの請求もしくは訴訟の相手方とされた場合には、契約者は、当社において生じる全ての損害及び費用を負担するものとし、当社において当該第三者に対する責任を負担させないものとします。
4. 契約者が、本サービスを用いたリモートコントロールを行う場合には、かかるサービスは、専ら契約者の責任において契約者の顧客に提供されるものであり、これに関して当社は一切責任を負いません。
5. 当社はいかなる場合にも以下の損害についての責任を負いません。
 - (1) 特別な事情により生じた損害
 - (2) 逸失利益
 - (3) 契約者の情報等の消失又は毀損により生じた損害
 - (4) 第三者からの請求により生じた損害

- (5) 契約者の過失により生じた損害
 - (6) 契約者の責任により導入する関連機器に起因して生じた損害
 - (7) 当社 の軽過失に基づき生じた損害
6. 当社は、その故意又は重過失に基づき、直接かつ現実に契約者に生じた損害又は費用に限り、契約者が本サービス提供の対価として現に支払った 1 年分の利用料金の総額を上限として、賠償又は補償するものとします。

第 8 条（サービス内容の追加又は変更）

当社が必要と認めた場合には、サービスの追加又は変更された事項を本サービスサイト上で又はビジネス dX ストア規約に定めた方法により契約者に別途通知します。当該追加又は変更は、当該掲示又は通知をもって効力が生じるものとします。

第 9 条（契約者情報の使用に対する同意）

当社は、契約者及び利用者に係る以下に定める情報について、本サービスの提供及びこれに付随する目的に利用することができるものとします。

<当社が取得する情報>

- ・会社名
- ・部署名
- ・氏名
- ・email アドレス
- ・電話番号
- ・住所

第 10 条（使用記録内容）

当社は、本サービスの利用に関して、契約者の利用内容や利用記録内容を監視する義務を負わないものとしますが、その裁量により、それらを監視する権利を有するものとします。

第 11 条（知的財産権の留保）

1. 本ソフトウェアは、第三者が一切の所有権及び知的財産権を有しており、日本の著作権法その他適用のあるあらゆる法律（国際条約その他の国際法を含む。）によって保護されています。本ソフトウェアに関する著作権、ノウハウ、特許権、商標等の知的財産権は、全て当該第三者に留保されます。
2. 契約者及び利用者は、本サービスの利用に必要な限度でのみ、本ソフトウェアを使用することができるものとします。
3. 本サービスに関する商標、サービスの名称、ロゴ等に関する権利は、全て当社及びそのライセンサーに留保され、契約者に何らの権利も許諾するものではありません。

4. 契約者であっても、前項に定める知的財産に関しては、当社の承諾なしには利用及び使用することはできません。特に、契約者が自己又は第三者のサービスと本サービスを組み合わせて自己の顧客に提供する場合に、当社が当該サービスを提供しているかのような誤解を与える記述や態様での使用は厳格に禁止いたします。

第12条（利用料金の改定）

当社は本サービスに係る利用料金を随時改定することができるものとします。但し、改定された利用料金は、改定後の契約者による支払いについてのみ適用されるものとし、遡及的には適用されません。利用料金を改定するには、契約者に対して本サービスサイトにて通知します。

附則

（実施期日）

1. 本規約は、令和4年7月1日から実施します。

（吸収分割に伴う取り扱いについて）

2. N T T ドコモが次の表の左欄の利用規約（以下「旧利用規約」といいます。）の規定により締結し、令和4年5月13日付け吸収分割契約により当社に承継された契約の規定は、本規約実施の日において、次の表の右欄の利用規約（以下「新利用規約」といいます。）の規定によるものとします。

| 旧利用規約（N T T ドコモ） | 新利用規約（当社） |
|-----------------------|-----------------------|
| dX リモートデスクトップサービス利用規約 | dX リモートデスクトップサービス利用規約 |

3. 本規約実施前に、お客様がN T T ドコモに対し旧利用規約の規定により行った手続きその他の行為は、新利用規約の規定に基づいて行ったものとみなします。